

## 「活用の可能性【種】」のイメージ

	活用の可能性【種】	導入機能・施設	具体的な活用され方のイメージ
集う・交流	① 県民が日常的に集う  日常的に憩い、集える空間として使うことができる図書館や多目的ルーム、アーバンスポーツ施設等	平和等をテーマに小さいときから足を運べるような <b>図書館、子供図書館</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小中学生が校外学習、遠足で訪れる。</li> <li>● 収蔵庫にある本、沼山の本を開架式書庫で保管し、広島歴史や平和に関する本を自由に読むことができる。</li> </ul>
		気軽に子どもが集まって勉強を教えもらえる、寝泊り付き空間をもつ <b>自習室</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 被服支廠で泊まり込みすることで間接的に建物の歴史や平和を感じながら学習ができる。</li> <li>● 被服支廠内で子ども同士が学び教えあう、年長者から広島歴史等を教えてもらう。</li> </ul>
		多世代が集まり安心が得られる <b>子育て支援施設</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学童保育や児童館とデイサービスの複合施設とすることで世代を超えた人々が集まる。</li> <li>● 子どもと高齢者の触れ合いによって保護者が安心して施設を利用させることができる。</li> </ul>
		近隣住民が自発的に使い、交流できる <b>スモールオフィスやサテライトオフィス</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● これから事業を始めようとする人が集い、様々な人との交流や体験をしながらスモールビジネスを起業する。</li> <li>● 地域住民がテレワークで利用したり、学生が就業体験したりできる。</li> </ul>
		被服支廠を知るきっかけや、愛着を育む場となる <b>遊び場・イベント</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多くの子どもが集える遊び場やイベントが開催され、被服支廠を知るきっかけとなる。</li> <li>● 子どもや若者など、様々な年代をターゲットとしたイベントが開催される。</li> </ul>
		流行の先端をいく <b>e スポーツ、アーバンスポーツ施設</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもたちが安全に e スポーツをして楽しんだり、アーバンスポーツ（スケートボードなど）の練習ができる。</li> </ul>
		地域の出会いの場や対話の場となる <b>多目的ルーム・カフェ等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 近隣住民が、飲食を持ち込んで井戸端会議をしたり、アーティストの方が演奏する音楽が流れているような静かな雰囲気のカフェやレストランで、平和について話し合う。</li> <li>● 学生が課外活動をしたり、公共施設やコインランドリー、家庭菜園等を介した地域の人々の日常のコミュニケーションの場となる。</li> </ul>
	② 県民と来訪者が交流する  県民・来訪者ともに気軽に立ち寄り、交流することができるマルシェや公園・広場、観光センター等	被爆建物や平和教育への関心の有無にかかわらず、近隣住民も来訪者も立ち寄りやすい <b>マルシェ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 時期によって様々なテーマでマルシェが開催される。</li> <li>● カフェやキッチンカーが出店され、県民と来訪者が飲食をしながら会話を楽しむことができる。</li> <li>● 広島ならではの特産品・民芸品・工芸品や、被服支廠を家でも思い出せるようなお土産が販売される。</li> </ul>
		広島観光の拠点となる <b>観光センター</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンシェルジュが常駐し、観光客のニーズと体験や学びのマッチングをしている。</li> </ul>
		建物の周囲を活用した <b>公園や広場空間</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 緑豊かな公園・広場で子どもたちが遊んだり、大人たちが散歩や運動したりしながら、被服支廠の価値を知ることができる。</li> <li>● 外国人観光客が、被服支廠だけでなく広島の人々の暮らしを目にすることができる。</li> </ul>
③ 広島歴史・平和等について学び、体験する  広島歴史や自然、平和、被服支廠の建築的な価値等を学び、継承する資料館・博物館、それを活かした体験をすることができる様々なツーリズムの拠点等	関心のない人も、平和や歴史等に興味を持ってもらえるような仕掛けを持つ伝承の場となる <b>資料館・博物館</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広島自然・環境や歴史・戦前の暮らし、被服支廠の建築物としての価値、被服支廠での仕事の様子がわかるジオラマや、3D映像、音など五感に訴える展示・体験を通して、広島を学ぶことができる。</li> <li>● 平和に関する資料展示・収蔵を行う。</li> <li>● 平和に関する資料がデジタル化されてアーカイブとして蓄積されており、簡単に閲覧できる。</li> <li>● 被爆建物のその後の利用等が解説され、平和に思いをはせる場所として活用できる。</li> </ul>	
	平和や戦争、核兵器に対する多様な視点を学べる <b>文学館</b> や絵画等の <b>展示施設</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 原爆や被爆に関する文学や映画、絵画、絵本作品等に触れることができ、平和について多様な視点から考える場となる。</li> <li>● 記録映画等を鑑賞できるとともに、平和・広島歴史等を学んだ方が想いを表現した絵画等を展示する。</li> </ul>	
	広島歴史・文化等に触れられる、 <b>体験施設</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鎮魂の意味を含め、ブランド化された日本酒が保存・管理されている。</li> <li>● 子どもの思い出になるような、被服づくりや工芸品づくりの体験ができる。</li> </ul>	
	まちづくりの活性化を促す <b>地域や商店街との連携</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 商店街や周辺地域とのつながりを生む仕掛けとして、皆実町中通商店街などと連携したオシャレな散策マップやグルメマップが配布され、訪れた人が自転車等で回遊する。</li> <li>● 来訪者が他の被爆建物や軍都広島を構成する遺産をスタンプラリーで巡ることができる。</li> </ul>	
	被服支廠が持つストーリーから平和や継承を考えることができる、 <b>様々なツーリズムの拠点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 被爆者が数多く逃げ込んだ被爆建物という特別な空間に想像力を掻き立てられながら、被爆体験を聞くなどして、平和を考えることができる。</li> <li>● 建設当時や被爆時の様子を復元すると併せ、時間の経過による建物の変化も保存され、内部見学をしながら被服支廠が持つストーリーを体感することができる。</li> <li>● 新たなものは設置せず現状のままの大空間で、負の歴史と向き合いながら、将来への継承・活用の方法を考える。</li> <li>● 被爆建物や周辺の戦争遺産などを巡るピースツーリズム等様々なツーリズムの拠点として、宿泊や情報収集、レンタサイクル・クルーズツアー等の手配をすることができる。</li> </ul>	
	被服支廠以外の遺産も併せ、当時や平和に思いを巡らせる <b>パッケージツアー</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● レンタサイクルやクルーズで、軍都広島や瀬戸内海一帯の戦争遺産を巡るダークツーリズムが企画され、参加者は体感を通して当時の様子や平和に思いを巡らせる。</li> </ul>	

	活用の可能性【種】	導入機能・施設	具体的な活用され方のイメージ
学ぶ・体験	④多世代がつながる  多様な世代が交流しながら学び、様々な活動に利用できるサテライトキャンパスやボランティアの拠点等	建築物としての価値や魅力に触れながら、建築を学ぶことができるサテライトキャンパスやギャラリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建築系の学生が集い、被服支廠の建築的価値や魅力を肌で感じながら、学習や作品制作等の場として活用する。</li> <li>● 建築に特化したギャラリーとして、被服支廠が持つ建築的な特徴や技術を学びながら、他の建築家の作品等も見ることができる。</li> </ul>
		若い世代が歴史に触れながら活動できる教育活動・ボランティアの拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 周辺の学校と連携し、学生たちが学習発表会や文化祭等で活用する。</li> <li>● 地域の学生をはじめとした若い世代が地域活動やボランティアの拠点として活用する。</li> <li>● 地元の学生と修学旅行生が交流しながら、平和を学び、考えることができる。</li> </ul>
		子どもを中心に多様な世代が遊んだり、体験しながら学ぶことができる施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもが職業体験を楽しみながら、被爆や戦争に関することを知るきっかけになる。</li> <li>● 地元の名物（もみじ饅頭や牡蠣等）作りやプログラミング等の体験を通して、多様な世代が触れ合いながら学習する場となる。</li> </ul>
		子どもや若い世代の創造力を高め、未来に向けた学びや創造の拠点となる学習・研究施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学生や研究者が泊まり込みで学習・研究に集中して取り組む。</li> <li>● 広島の高校・大学の学生が共同で利用できる IT ラボや、コンペ・パフォーマンスの場として、未来に向けた広島の新しい価値を生み出す。</li> <li>● 子どもが自分で撮った写真を現像したりして、作品を生み出す体験ができる。</li> </ul>
創造・発信	⑤創作・表現・発表する  多様な価値観で創作・表現活動、発表ができるアトリエや展示施設、イベントホール、劇場、AI・IT 産業の拠点等	デザイナーやアーティスト、それを目指す地元の人の活動の場となり、活躍を後押しするアトリエ・工房	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世界中から来たアーティストが滞在し、被服支廠の空間に創造力を刺激されながら平和を象徴するアート制作の拠点として創作・展示活動を行うことができる（アーティスト・イン・レジデンス）。</li> <li>● 地元のデザイナーやアーティストを育て、活躍を後押しする場として継続的に活用される。</li> <li>● 様々なアート活動や伝統文化に関するワークショップ等が開催され、関心を持つ人々が集まる。</li> </ul>
		被服支廠の建物の歴史や空間を活かしたアート作品の展示施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現状の空間を活かし、被爆建物であることを踏まえた追悼や記憶に関する作品が展示され、来訪者が平和に思いをめぐらすことができる。</li> <li>● 大空間を活かした建物と融合したアート作品など、平和に関する多様な表現を受け入れる場となるとともに、来訪者にとっては建物の価値も感じながら平和を想う場となる。</li> </ul>
		歴史を未来へと繋ぐ AI・IT 産業の拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高速大容量の通信回線が整備され、AI などに関するスタートアップの活動拠点となる。</li> </ul>
		被服を扱っていた歴史を伝承し、未来につなげるファッション博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世界や日本、広島における被服の歴史を学ぶとともに、広島が生んだファッションデザイナー（三宅一生さん）などについても知ることができる。</li> <li>● ファッションブランドのロケーション撮影の場として活用される。</li> <li>● 地球環境や人、社会に対して配慮された服を制作することで、持続可能な被服文化の継承を発信する。</li> </ul>
		大空間や広島にしかない歴史・価値を活かしたイベントホール・劇場	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 被爆ピアノを常設し、世界中の交響楽団とコラボした平和へのメッセージを表現するコンサートが開催される。</li> <li>● 様々な劇団が平和にまつわる演劇を上演したり、地元の劇団が稽古場として活用したりする。</li> <li>● 広島を舞台としたアニメの上映や、原爆や平和に関する芸術を体感するワークショップにより、気軽にアートに触れることができる。</li> </ul>
⑥世界とつながる  国内外の人々が被服支廠の建物を通じて平和の大切さや歴史文化など様々なストーリーを感じることができる宿泊施設やコンベンション施設等	国内外からの来訪者が宿泊し、県民と交流できる宿泊施設やユースホステル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 来訪者が観光のあとに歴史的な建物・被爆建物への宿泊体験ができ、平和について考えることができる。</li> <li>● 来訪者と県民が寝食を共にし、交流する。</li> </ul>	
	被服支廠が持つストーリーを活かした国際平和をテーマとした会議・イベント・コンベンション施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 核兵器や紛争、平和に関する国際会議が開かれ、参加者それぞれが被爆当時の状況や平和の大切さなどに思いを巡らせながら会議に臨むことができる。</li> <li>● 平和をテーマに、世界と日本が繋がる交流イベントが開催される。</li> </ul>	